



<ベトナム・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

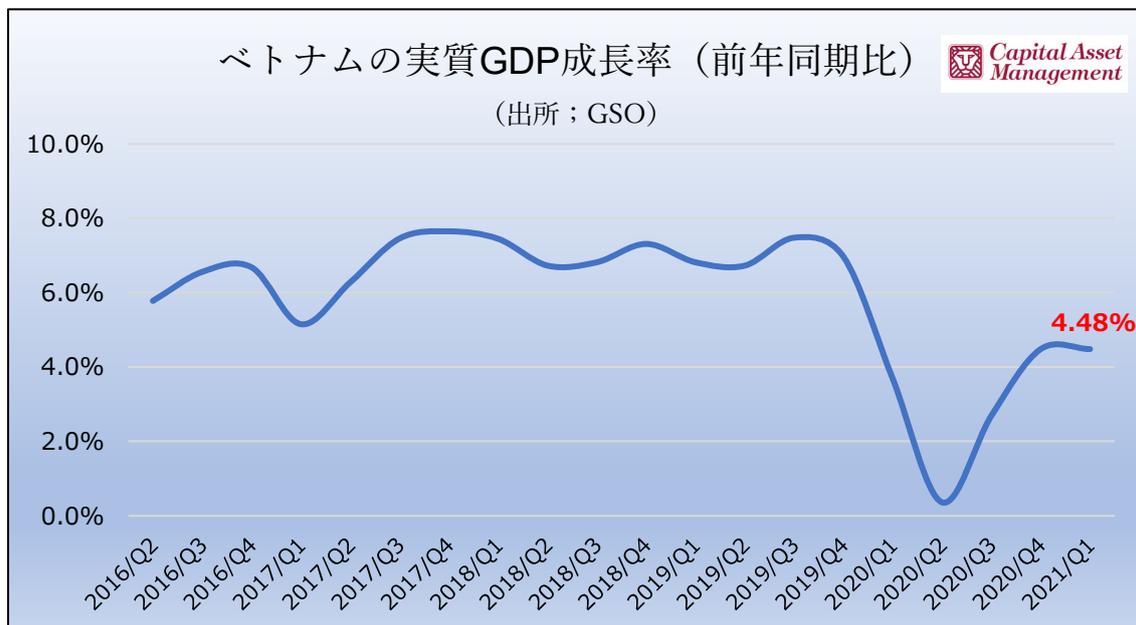
2021年3月30日

第1四半期 GDP 成長率 4.48%

ベトナム統計総局(GSO)が29日発表した2021年第1四半期のGDP成長率は前年同期比+4.48%であった。「工業・建設業」の伸び(同+6.30%)が景気回復を牽引している。「工業・建設業」の中でも「製造業」が同+9.45%と大幅に伸びてGDPに貢献した。世界的な巣ごもり需要の増大に対し、パソコンや携帯電話関連の生産が拡大した。一方、原油・天然ガスの減産が響き鉱業は同-8.24%だった。

内需を支える個人消費も同+4.59%の伸びをみせた。

26日発表の世界銀行の最新経済見通しでは、ベトナムの2021年のGDP成長率予測は+6.6%であり、中国とともにアジア太平洋地域の経済成長を牽引するとされている。
(http://www.capital-am.co.jp/asean/report/20210329_1.html 参照)



<http://www.capital-am.co.jp>

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料はCAMが信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。当資料に記載されている特定の企業名や商品名等は当資料の理解を深めていただくために紹介したもので、個別の銘柄の推奨を目的とするものではなく、CAMの運用ファンドにその銘柄を組み入れることを保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。